

令和6年度 福津市地域包括支援センター 事業報告
(令和6年4月～令和7年3月)

地域包括支援センター機能強化を目標とし以下の取り組みを実施

計 画	実 績
<p>職員体制</p> <p>センター長 1名 保健師等(内1名総合事業のプラン担当)3名 社会福祉士 6名 (うち1名認知症地域支援推進員兼任)</p> <p>主任介護支援専門員 4名 (うち1名総合事業のプラン作成担当) 作業療法士 1名 事務員 1名</p>	<p>令和7年3月31日現在</p> <p>センター長 1名 保健師等(内1名総合事業のプラン担当)4名 社会福祉士 5名 (うち1名認知症初期集中支援チーム員兼任)</p> <p>主任介護支援専門員 4名 (うち1名総合事業のプラン作成担当) 作業療法士 1名 事務員 1名</p>
<p>異動 社会福祉士 令和6年4月1日(水光会病院から) 入職 保健師 令和6年4月1日</p> <p>異動 社会福祉士 令和6年4月1日(水光会病院へ)</p> <p>退職 社会福祉士 令和7年3月31日</p>	
<p>1 地域包括支援センターの機能強化</p> <p>① 職員の経験年数に応じた研修計画や教育計画を立案し職員の育成に取り組む。</p> <p>② ワンストップ相談窓口としての相談スキルの向上ができるように、個々の研修やケース検討を通じて相談業務のスキルアップを図る。</p>	<p>・職員の経験年数に応じた研修計画を立案し、本人の希望を確認しながら研修に参加している。</p> <p>・スキルアップの研修会は、職員の参加希望を確認しながら参加を行っている。</p> <p>・内部のケースの共有は、毎日実施し、支援に悩んだケースはホワイトボードを使用し検討を行っている。</p>

計 画	実 績
<p>③ 地域包括支援センターの機能の普及・啓発及び周知。</p> <p>④ 権利擁護・高齢者虐待・成年後見制度について正しい知識を深め、普及啓発を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・福津市と連携協定を締結している明治安田生命に包括センターのチラシを渡し、明治安田生命の福津市の顧客に配布依頼した。 ・包括だよりを年2回(8月、2月)発行した。 ・包括チラシを市内全体に回覧板で回覧を行い包括センターの周知を行った。 ・包括チラシの見直しを実施。市の窓口にチラシを置いている。 ・包括チラシ、包括だよりでZOOMでの相談可能な事を周知している。 ・緊急時の連絡先を記載したシールや用紙を相談対応時、各郷づくり事務局などに適宜渡している。 ・「困った時の連絡先」は、要支援者・事業対象者の契約時に全員に渡して活用を促している。 ・介護保険改正に伴い、内部で4月12日勉強会の実施を行った。 <ul style="list-style-type: none"> ・包括センターと市役所で常に情報の共有を行っている。 ・市民向けに、年2回発行する包括センターだより権利擁護について掲載を行った。 ・成年後見制度についての研修を9月9日、高齢者虐待研修を10月18日、消費者被害に関する研修を12月5日に市と協働で開催した。 ・包括センター職員が虐待研修会に5月21日、5月31日参加した。 ・年1回認知症高齢者捜してメール登録者の後追いを権利擁護の視点で実施。 ・連携相談事業協定弁護士と定期的な面談と必要時はその都度相談を行っている。 ・ふくふくネットワーク開催時や、事業所向けの成年後見・虐待研修の時に捜してメールの案内を行った。
<p>2 介護予防及び自立支援・重度化防止</p> <p>① 自立支援型地域ケア会議の事務局機能、コーディネーターの役割を担う。</p> <p>② 介護予防・日常生活支援総合事業推進に向けたケアマネジメントスキルアップ、関係機関との協力、利用者への説明と理解を得る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・6年度は、ふくとびあ工事に伴い会場が変更となったが、市と連携しながら円滑に開催ができた。 ・栄養、口腔の助言で、専門職の訪問が必要なケースはなかった。必要時は市と連携して対応を依頼する。 ・主任介護支援専門員がコーディネーターの役割を担えるようになった。 <ul style="list-style-type: none"> ・利用者、関係機関には適宜介護予防支援の視点について説明を実施している。 ・職員のスキルアップの為、新規利用者や状態に変化があった方に関しては、共有し支援方針の確認、助言を行っている。

計 画	実 績
③ 講座を活用し、地域住民に自立支援、自助・互助等についての周知啓発を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・通所型、訪問型サービスCの終了者に介護予防手帳の配布と利用方法の説明を行っている。 ・包括センター職員が介護保険卒業者、総合相談の対応で手帳の活用が望まれると判断した方、介護予防教室・講座・サロン等の地域活動団体の参加者、地区巡回型予防検診者に介護予防手帳の配布と利用方法の説明を行っている。7団体175名個人27名配布。 ・包括センター職員に対して、手帳の意義や配布対象者、配布方法の周知を行った。 ・手帳配布数の管理を実施。 ・介護予防手帳の利用状況のアンケートを実施し、7年度内容の見直しを行う予定。
3 ケアマネジメント支援	
① 地域ケア会議を開催し、介護支援専門員に対するケアマネジメントの支援を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・ポイント集の更新を行い、6月18日に居宅介護支援事業所に配布を行った。 ・2月にポイント集のアンケートを実施し、3月に集計結果を居宅介護支援事業所に配布した。
② 定期的に居宅介護支援事業所、施設ケアマネと情報交換や勉強会を開催する。	<ul style="list-style-type: none"> ・運営委員の協力を得ながら、事例検討会や勉強会等ふくふくネットワークの開催をサポートしている。6年度は6回開催。 ・主任ケアマネ会は、6年度「運営基準上の解釈について」をテーマに全3回開催。資質向上に向け話し合いを実施している。 ・主任ケアマネ会の役割についてふくふくネットワーク会員にも周知している。
③ 多職種が集う勉強会に参加し、関係機関に効果的な介護予防に対する理解を深めてもらう。	<ul style="list-style-type: none"> ・むーみんネット主催の多職種連携研修会で地域ケア個別会議を開催した事例を提供し多職種への理解を深めてもらった。 ・出前講座や郷づくり福祉部会、サロン、郷育カレッジで介護保険についての説明を行う際に、自立支援についての考え方の説明を行った。
4 地域ケア会議	
① 地域課題を抽出し、市が必要に応じて開催する地域ケア推進会議に参加し、課題の解決を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・市が実施する地域ケア推進会議に3回参加した。 ・地域ケア会議や通所型サービスC利用者等から抽出した課題は市に提出している。 ・個別での相談対応や自立支援型地域ケア会議時に、ケアマネジャーに地域ケア個別会議の説明を行っている。

計 画	実 績
<p>② 地域ケア個別会議の内容について居宅介護支援事業所に説明を行い、困難事例の検討を出来るようにする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自立支援型地域ケア会議意見交換会で地域ケア個別会議の周知を行った。 ・6月のふくふくネットワークで地域ケア個別会議の説明を実施している。自立支援型地域ケア会議で地域ケア個別会議が必要と思われるケースは、包括センターから提案を行っている。居宅介護支援事業所からの地域ケア個別会議の依頼がないため、継続して説明を行っていく。 ・地域ケア個別会議の実践を通して、個別のネットワーク構築を行っている。 ・むーみんネットが開催する研修会で多職種に地域ケア個別会議について事例を踏まえて説明を実施した。
<p>5 在宅医療・介護連携の推進</p>	
<p>① 在宅医療連携拠点事業で集約された社会資源情報を地域ケア会議やふくふくネットワークを通じてケアマネジャーの活用が進むように働きかけを行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・包括センターから会議に参加し顔の見える関係作りを行っている。 ・むーみんネット主催の研修会開催時の協力を行っている。 ・ふくふくネットワークから会議に参加しているケアマネジャーに、ふくふくネットワーク開催時に報告を依頼し、市内のケアマネジャーと共有をしている。 ・新規開設の居宅介護支援事業所に医療資源の提供を行っている。
<p>② 住み慣れた地域での継続した生活が行えるよう、在宅医療・介護保険サービス事業所と連携し切れ目ない体制作りの支援を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・むーみんネットは自立支援型地域ケア会議に参加しており、顔の見える関係作りが構築できている。 ・多職種連携会議に参加、協力している。 ・むーみんネット主催の研修会の企画、運営に協力している。
<p>③ 多職種連携研修などに主体的に参加し、多職種同士の顔の見える関係を築けるよう協力する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・多職種連携会議には、包括センターから参加している。 ・地域リーダー会議に参加し、研修会の協力を行っている。

計 画	実 績
<p>6 地域との連携</p> <p>① 協議体への参加等を通じて地域の特性と課題を明確にし、社会福祉協議会、生活支援コーディネーターと連携し、課題解決に向けた取り組みを行う。</p> <p>② 社会福祉協議会と協力し、地域福祉活動計画の取り組みが進むよう連携する。</p> <p>③ 郷づくり推進協議会の健康福祉分野の活動に協力する。</p> <p>④ 気になる高齢者や地域課題などについて協力して解決できるよう、地域活動団体と顔の見える関係を築く。</p> <p>⑤ 民生委員・児童委員と連携をとりながら、地域の実態把握に努める。</p> <p>⑥ 基幹相談支援センター・警察署・消防署・保健所・医療機関等の関係機関と連携する。</p> <p>⑦ 中核機関同士で連携し、協議会への参加等を通じて地域の権利擁護に関する課題解決に向けた取り組みを行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・個別ケースを通じて必要時社会福祉協議会と情報共有や情報提供、同行訪問など連携して対応している。 ・通所型サービスC、総合事業、総合相談の中から地域課題を抽出する分析シートを作成し統計を取ったが、地域ごとの差異は見られなかった。今後は別の形で地域課題の抽出を行っていくこととする。 ・民生委員ブロック会に参加し、地域の特性や活動状況を共有している。 ・新規相談の分析を行っており、課題の抽出や解決を検討している。 ・郷づくり福祉部会等の地域行事や出前講座等の際には協力している。 ・協議体開催時は、参加しており生活支援コーディネーター、社会福祉協議会と協力し地域住民と積極的に関わっている。 ・ふくふくネットワーク、施設ケアマネ会、ふくつなぎで協議体の周知を行っている。 ・包括センターが行う出前講座の一覧を作成し、地域に周知を行っている。 ・「福津市の地域資源」を市役所と共に更新し、活用している。 ・総合相談対応時には、個人の課題を明確化しながら対応している。 <ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉活動計画の取り組みが進むように必要時協力体制をとっている。 ・社会福祉協議会の各担当と地域活動に参加しており、地域課題の抽出や解決に向けて協力連携している。 <ul style="list-style-type: none"> ・郷づくり福祉部会に参加しており、行事など開催時は協力している。 <ul style="list-style-type: none"> ・地域活動団体とは協議体等を通して関係性を作っている。そこから相談を受けている。 <ul style="list-style-type: none"> ・民生委員ブロック会参加時に、地域の現状を聞いたり個別に相談を受けている。必要時は、同行訪問を依頼している。 <ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて基幹相談センター、警察、消防、保健所、医療機関などに相談、連携を行っている。 ・必要に応じて、関係機関に地域ケア個別会議の参加要請を行っている。 <ul style="list-style-type: none"> ・中核機関連携会議に参加し、情報共有や今後についての打ち合わせを行った。

計 画	実 績
<p>7 認知症施策</p> <p>① 本人・家族が集まれる場所づくりや地域への啓発。</p> <p>② 認知症の正しい知識の普及・啓発。</p> <p>③ 認知症疾患医療センターをはじめとした機関との連携を図り、認知症高齢者の早期発見・早期対応に努める。</p>	<p>・サンクスに4月16日、5月7日カフェの説明を実施。</p> <p>・オレンジカフェじんごうの案内を神興ブロック民生委員会、生活支援コーディネーター、神興郷づくり福祉部会で案内を行った。地域に向け、カフェ開催地区周辺に回覧板で案内を行った。</p> <p>・カフェの新規開設に向けての「認知症カフェ内容」の資料を作成した。</p> <p>・オレンジカフェ津屋崎と今後の活動や推進員の関わりについての話し合いをR7年2月4日実施した。</p> <p>・認知症介護家族の交流会を10月から2ヶ月毎に開催し家族の交流の機会を設けている。</p> <p>・一体的支援プログラムを6月26日、11月19日に開催した。</p> <p>・宗像病院、福岡病院、聖恵病院に市職員と訪問し、認知症施策についての説明を行い、患者への周知の協力を依頼した。</p> <p>・「希望をかなえるヘルプカード」と説明のリーフレットを市内調剤薬局、市役所、図書館、包括センターに設置している。ふくふくネットワーク、各郷づくり、認知症サポーターフォローアップ講座、図書館催し、地域の認知症出前講座などでカードの目的や使用方法などをアナウンスしている。福津市商工会会員に向けて、カード、リーフレット、協力者用チラシを作成し、7月に郵送した。</p> <p>・認知症啓発の為、ウエットティッシュを作成し9月の認知症啓発イベントで配布している。また、葉を作成し11月に福津市内本屋、図書館に設置した。</p> <p>・認知症についての出前講座を6回実施した。</p> <p>・居宅介護支援事業所、介護サービス事業所に向けて11月15日に認知症希望大使の丹野智文氏を迎え「丹野さんとしゃべろう会」を実施した。</p> <p>・DVDライブラリーは、6年度3本追加し計8本の運用を行っている。</p> <p>・9月に福津市立図書館、1月にカメラアステージ図書館でパネル展示を実施。期間中にそれぞれ研修会を実施している。</p> <p>・必要時は、適宜関係機関との連携を行っている。</p> <p>・捜してメール、防災メールまもるくんの登録案内(登録者、捜すことに協力する人)を研修会、出前講座、認知症サポーターフォローアップ講座等で登録を呼びかけた。</p> <p>・宗像病院相談室に市役所と一緒に訪問し、福津市の事業説明と連携、情報共有の依頼を行った。</p>

計 画	実 績
<p>④ 認知症の人を地域で支えるまちづくり事業に主体的に参加する。</p> <p>⑤ 市民後見人の活動に関するバックアップと必要時相談支援を行う。</p> <p>⑥ 成年後見制度の普及・啓発・活用のサポートを行う。</p> <p>⑦ 認知症初期集中支援チーム・認知症地域支援推進員と連携し地域力強化に取り組む。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症啓発イベントにコアメンバーとして参加した。 ・認知症地域支援推進員が地域ケア個別会議に3回参加した。 ・認知症サポーター養成講座の案内をスーパー、市役所、図書館、ふくとぴあにポスター掲示を行い、出前講座などで随時案内を実施した。 ・包括センターが企画した、認知症サポーター養成講座を全6回実施した、そのうち1回は、若年性認知症サポーター養成講座を行った。 ・3月25日にボランティアミーティングを開催し、ボランティアの活躍の機会としてふくつオレンジカフェじんごうの案内を行った。 ・家族介護教室を6月11日、12月6日実施した。 ・認知症の取り組みを広報するために、市民向けチラシを作成し、認知症啓発イベントや研修会、認知症医療センターで配布を行った。 ・「チームオレンジになろう」研修会を10月9日「認知症のひとへの向き合い方」3月13日「認知症とともに生きるってどういうこと？」をテーマに開催した。 ・地域住民に、認知症高齢者捜してメール・防災メールまもるくんの登録を随時促している。 <p>・社会福祉協議会からの依頼時、対応できるような体制を整えている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・居宅介護支援事業所、介護サービス事業所向けの研修を市と協働で9月9日、10月18日、12月5日に開催した。 ・相談対応ケースで成年後見制度が必要な場合は相談し対応している。 ・捜してメール登録者に年1回後追いをを行い、必要時は成年後見制度の説明を実施している。 <ul style="list-style-type: none"> ・自立支援型地域ケア会議に認知症地域支援推進員が助言者として参加し、助言を行っている。 ・総合相談のケースは、初期集中支援チームが対応するかを内部で協議している。
<p>8 市との連携</p>	
<p>① 業務の進捗状況等必要に応じて報告を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の報告と状況に応じて業務の進捗状況や相談、報告は行っている。

計 画	実 績
<p>② 高齢者サービス課以外の部署とも必要に応じて連携を行う。</p> <p>③ 災害及び感染症発生時は、市と情報共有し災害時情報マニュアルや感染症発生時の内規に沿って対応する。</p> <p>9 公正性及び中立性の確保</p> <p>① 定期的に自己評価を行い、介護保険運営協議会に報告する。</p>	<p>・消費生活相談と3ヶ月毎に定期連絡、必要時は随時連携を行っている。</p> <p>・年間を通じて、随時必要な部署との連携を行っている。</p> <p>・必要時地域ケア個別会議の参加依頼を行った。</p> <p>・多世代で複合的な課題のある家庭に関する支援は、関係部署と連携し、必要時会議の参加を行なった。</p> <p>・年度初めには、市役所担当課の連絡先一覧を部署内で共有した。</p> <p>・災害時事業継続計画に沿って事業の継続が行えるように内部で共有している。また年1回の研修を実施し計画の追加変更を行っている。</p> <p>・年1回自己評価を実施し、市からの評価を受け次年度の計画に活かしていく。</p>